

課題名：集落営農の組織化・運営支援

ねらい

生産者の高齢化、米価の下落、生産コストの増大等により、耕作放棄地が増大し農業生産や集落活動の低下が懸念されています。「100年後も続けられる営農システム」を目指し、各地域のモデルとなる集落営農組織の設立を進めるとともに、既存組織の経営安定及び発展を目指します。

活動地域・対象

地域：県内全域

対象：集落リーダー、集落営農組織代表者、普及指導員、市町村、JA等

普及活動の目標

- 1 関係機関の知識・情報共有による集落営農推進体制の強化
- 2 集落営農組織の設立
- 3 集落営農組織経営のステップアップ

目標に向けた活動概要

- 1 集落営農を志向する集落等において、説明会、座談会、準備会、発起人会を開催し、各集落に応じた組織設立を支援しました。
- 2 集落営農塾ステップアップ講座として、アドバイザーによる現地指導、経営・税務相談会、県外視察研修を実施するとともに、県下モデル組織を集めた「徳島県集落営農組織連絡会」を開催し、情報共有、課題解決、経営改善を図りました。



設立検討会



法人化説明会



アドバイザー現地指導



県外視察研修



経営相談会



徳島県集落営農組織連絡会

普及活動の成果

- 1 集落営農組織の設立準備が進みました。
支援対象 5組織
- 2 既存集落営農組織の経営改善、ステップアップを図りました。
支援対象 5組織



法人役員に対する経営改善指導

*活動実績

- ①新規設立に向けた座談会等 5集落 16回
- ②ステップアップ講座 4回
- ③既存組織の支援活動 6組織 40回
- ④志向地区での現地説明 1地区
- ⑤徳島県集落営農組織連絡会 1回
- ⑥集落営農育成チーム 情報交換会 2回 視察研修 1回

用語説明 集落営農：集落等一定の地域を基本とし、集落内の合意に基づき行われる営農
集落営農推進チーム：県庁関係課、各農業支援センター、JA中央会、
JA全農とくしま、県農業会議で構成

今後の発展方向

- 1 説明会、集落座談会、設立準備会、アンケート調査等により集落営農組織設立を進めます。
- 2 集落営農塾ステップアップ講座、徳島県集落営農組織連絡会等で既存組織の課題解決、経営改善を支援します。
- 3 市町村等の関係機関と連携し、地域の特徴や状況にあった集落営農モデルづくりを進めます。

関係者からの声

- A地区：集落営農は不可欠。これから話し合いを進めていくので組織化までしっかり応援してほしい。
- B法人：設立初年度は課題山積だった。今年度は組織体制を確立し営農計画を確実に達成する。引き続き全面的な支援をお願いしたい。
- C法人：個別相談会で経理面の課題が明確になった。改善に向け支援をお願いしたい。

高度技術支援課

連絡先：徳島県名西郡石井町石井字石井1660 tel：088-674-1922